

1. 科目名 (単位数)	ジェンダー論 (2 単位)	3. 科目番号	GELA1331 JNGC1205
2. 授業担当教員	堀 聡子		
4. 授業形態	講義、演習 (グループワーク含む)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>「女は家庭のなかで子育てをすることに向いている」とか「男は外で仕事をする事に向いている」といった「女らしさ」や「男らしさ」は、長い間、身体の仕組みや本能などの生物学的要因によって決定されるものだと考えられてきた。しかし、20 世紀の後半から、「女らしさ」「男らしさ」の区別は、社会的・文化的要因と深く関係していると考えられるようになった。「ジェンダー」とは、「当該社会において社会的・文化的に形成された性別や性差についての知識」であり、性別を男女(※)に二分し、かつ、男女に非対等に資源を配分する社会構造・秩序を意味するものである。本講義では、「ジェンダー」という言葉の意味を理解した上で、現代社会の様々な社会現象・社会問題に対して、「ジェンダー」の観点から関心をもち、分析・考察し、表現する力を身につけると同時に、既存の社会構造の変革を通して目指されている“ジェンダー平等”な社会の姿を説明できるようになることを目指す。</p> <p>※「女」には、性/性別に関するさまざまなマイノリティを含む。</p>		
8. 学習目標	<p>本講義の目的を達成するために、以下の3つの到達目標を設定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「ジェンダー」の概念とその意義を理解した上で、わかりやすく説明することができる。</li> <li>2) 現代社会における家族、労働、家事、育児、介護等の諸問題に内在する「ジェンダー」に関心をもち、それぞれの課題について他の受講者の意見を尊重した上で議論することができる。</li> <li>3) 本授業での学びの成果をもとに、「ジェンダー」と、性/性別のあり方の多様性の観点から、現代社会における様々な社会現象・社会問題を分析・考察し、自らの意見を適切な表現を用いて表現することができる。</li> <li>4) 既存の社会構造の変革を通して目指されている“ジェンダー平等”な社会、多様な性/性別のあり方が尊重される社会の姿を説明することができる。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>2回のレポートを課す予定である。レポートでは、授業内容の理解を問うとともに、具体的な事例について、ジェンダー論の観点からどのような考察が可能になるかを考えてもらう。</p> <p>また、毎回授業の最後にリアクションペーパーを提出してもらう。</p>		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】伊藤公雄・牟田和恵編『ジェンダーで学ぶ社会学 [全訂新版]』世界思想社、2015。</p> <p>【参考書】高橋準『ジェンダー学への道案内』北樹出版、2009。</p> <p>加藤秀一・石田仁・海老原暁子『図解雑学 ジェンダー』ナツメ社、2005。</p>		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ジェンダー」の概念とその意義を理解できたか。</li> <li>・現代社会に内在する「ジェンダー」の課題に関心をもち、それに対する自らの意見を深めることができたか。</li> <li>・「ジェンダー」と、性/性別のあり方の多様性の観点から、現代社会における様々な社会現象・社会問題を分析、考察することができたか。</li> <li>・“ジェンダー平等”な社会像、多様な性/性のあり方が尊重される社会像を説明することができたか。</li> </ul> <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平常点 (積極的参加度・授業態度・発表・発言等) 30%</li> <li>・課題 (中間レポート・ワークシート等) 30%</li> <li>・期末評価 (レポート・試験等) 40%</li> </ul>		
12. 受講生への メッセージ	<p>ジェンダーという概念は、人間の意識や行動だけではなく、社会・文化のあり方を理解する上でも、有効です。本講義をきっかけとして、自分の身近にあるジェンダーについて、理解する視点を獲得してもらえればと思います。なお、授業中の私語、居眠り、飲食、携帯電話の使用を禁じます。</p>		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	イントロダクション：ジェンダー論をどう学ぶか	事前学習	シラバスの確認
		事後学習	配布資料を用いてジェンダー論とは何かについて振り返る
第 2 回	ジェンダー論の視点	事前学習	教科書第 0 章 (pp. 1-17) を読んでジェンダー概念について内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いてジェンダー概念について振り返る
第 3 回	子どもの社会化とジェンダー	事前学習	教科書第 1 章 (pp. 19-33) を読んで子どもの社会化とジェンダーについて内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて子どもの社会化とジェンダーについて振り返る
第 4 回	教育とジェンダー	事前学習	教科書第 2 章 (pp. 34-51) を読んで教育とジェンダーについて内容を確認しておく

		事後学習	配布資料を用いて教育とジェンダーについて振り返る
第5回	恋愛・結婚とジェンダー	事前学習	教科書第4章(pp.66-79)を読んで恋愛・結婚とジェンダーについて内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて恋愛・結婚とジェンダーについて振り返る
第6回	労働とジェンダー	事前学習	教科書第5章・6章(pp.80-112)を読んで労働とジェンダーについて内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて労働とジェンダーについて振り返る
第7回	家族とジェンダー	事前学習	教科書第7章(pp.113-129)を読んで家族とジェンダーについて内容を確認しておく
		事後学習	ミニレポート作成
第8回	子育てとジェンダー	事前学習	教科書第7章(pp.113-129)、第15章(pp.234-247)を読んで子育てとジェンダーについて内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて子育てとジェンダーについて振り返る
第9回	男性学とジェンダー論	事前学習	教科書第9章(pp.148-160)を読んで男性がくとジェンダー論について内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて男性学とジェンダー論について振り返る
第10回	暴力とジェンダー	事前学習	教科書第10章(pp.161-174)を読んで暴力とジェンダーについて内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて男性学とジェンダー論について振り返る
第11回	ファッションとジェンダー	事前学習	教科書第11章(pp.175-188)を読んでファッションとジェンダーについて内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いてファッションとジェンダーについて振り返る
第12回	友人関係とジェンダー	事前学習	教科書第12章(pp.189-203)を読んで友人関係とジェンダーについて内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて友人関係とジェンダーについて振り返る
第13回	セクシュアリティと「性」の多様性① セクシュアルマイノリティと異性愛主義	事前学習	セクシュアルマイノリティについて自分で調べる
		事後学習	配布資料を用いてセクシュアル・マイノリティと異性愛主義について振り返る
第14回	セクシュアリティと「性」の多様性② セクシュアルマイノリティの事例からジェンダーを問い直す	事前学習	セクシュアルマイノリティについて自分で調べる
		事後学習	ミニレポートの作成
第15回	授業のまとめ	事前学習	これまでの配布資料を読み直して学習内容を振り返る
		事後学習	授業全体の振り返り